

コース	A	B	C	D	E	コース				
講座名	シーズネット三重 企画運営 日々新たに ～これからが本番!!～	四日市クラシックファンクラブ企画運営 クラシック音楽の魅力と 作品に秘められたドラマ…パートII ～なぜ、100年以上前にできた音楽が、今、世界中で演奏されているのか～	四日市市障害者体育センター運営委員会企画運営 共に生きる社会 ～さまざまな障害の当事者と学ぶ～	四日市大学 企画運営 「生活と環境」 四日市公害と環境未来館の開館にあわせ、 私たちの生活と環境について深く考えましょう！	三重大学人文学部 企画運営 21世紀ゼミナール ～格差なき経済再生をめざす～	講座名				
講座の主旨	人は皆、毎日さまざまな経験をしており、今日は昨日よりいい日にしたいと願いながら日々を送っている方も多いことでしょう。今回は、日々の暮らしが輝くヒントとなるような講座を開催します。	現在、演奏されているクラシック音楽のほとんどが100～300年前に作曲されており、その音楽の魅力や秘密を専門家のお話からわかり易く解き明かします。講座が楽しめるように地元で活躍する音楽家にアシスタントをお願いして、代表曲の一節の演奏を聴いたり受講者と一緒に歌ったりして、楽しんで受講していただきます。また、お話の間に受講者からの感想や疑問にもお答えしていきます。	平成28年4月から、障害者差別解消法が施行されましたが、障害がある方の抱えている課題は、当事者でなければなかなか理解できないことが多いものです。このため、社会の中にあるさまざまな課題について、当事者とともに学び合う機会をつくりたい。また、多様な障害者スポーツを、障害の分野・障害の有無を超えて共に楽しみ、共生社会を肌で感じられる時間を作りたい。	2015年3月に四日市公害と環境未来館がオープンしました。これを機に、四大公害についてあらためて振り返るとともに皆さんの生活の変化と身の回りの環境について深く考えてみませんか。きっと、新しい発見と気づきがあるはずですよ！	「もはやデフレではないという状況を作り出すことができた」と日本政府はアベノミクスの成果を強調したものの、中国経済の減速をはじめ、日本企業の家電事業の売却や自動車会社の不正など、日本経済を取り巻く状況は依然不透明です。その一方で、OECDによる日本に関する経済調査では日本のひとり親世帯の半数以上(50.8%)が貧困状態にあり、先進国で最も悪い値を示しています。日本の子供たちに明るい未来を残すために、本当の日本経済再生はどうあるべきか、社会保障の課題や日本経済の潜在力を生かした取り組み事例を含め、地元三重から発信します。	講座の主旨				
曜日	土曜日・日曜日・祝日	土曜日・日曜日	火曜日	金曜日	水曜日	曜日				
時間	14:00～16:00	9:45～11:45	14:00～16:00	11:00～12:30	18:30～20:30	時間				
回数	6回	6回	5回	6回	5回	回数				
託児	無	有	有	無	無	託児				
定員	150人	130人	50人	70人	60人	定員				
受講料	3,000円 学生料金/1,500円	3,500円 学生料金/1,750円	1,000円 学生料金/500円	2,000円 学生料金/1,000円	2,000円 学生料金/1,000円	受講料				
会場	総合会館8階 視聴覚室	総合会館8階視聴覚室、 託児：①③④⑤ 第2研修室、②⑥ 第3研修室	四日市市障害者体育センター（託児含む）	四日市大学9号館	じばさん三重4階 視聴覚室	会場				
講座の形態	①その他(講義と講師の独唱、受講者も歌う)、 ②～⑥講義形式	その他(講義形式+参加者談義形式)	①～④：講義形式、⑤：実習・体験形式	講義形式	講義形式	講座の形態				
学習プログラム	① 9/11(日) 歌はあなたの人生を変える宝物!! ～歌に生き、愛に生き～ 声楽家として高みを目指して歩んできた軌跡、音楽の素晴らしさ、さまざまな年代の人々を指導する中で感じたことなどの講演と合わせて講師の歌を聴き、受講者と一緒に歌うことで、音楽の素晴らしさや豊かさ、歌うことや仲間と共に集うことの楽しさなどを感じ、人生を前向きに生きようとする意欲につながるような講座。 【声楽家、名古屋芸術大学声楽科講師、三重オペラ協会会長 馬場 浩子】	① 8/28(日) スメタナの音楽 ～スメタナの連作交響詩「我が祖国」は耳が聞こえなくなっ てから作曲された代表作で、なかでも「モルタウ」は日本では合 唱曲としても有名。超絶技巧ピアニスト・交響詩の作曲家とし て名高“チェコのリスト”と評される～ 【ピアニスト、チェコ語通訳、名古屋音楽大学講師 榊原 祐子】 アシスタント：チェリスト 小林奏太、ヴァイオリニスト 佐治悠貴】	① 9/27(火) 障害者権利条約のポイント 身体障害について当事者と学ぶ① 本講座の主旨や理解を深めるために、障害者権利条約のポイントを解説する。 また、身体障害を抱える当事者との対話を通じ、身体障害についての理解を深めるとともに、社会の中にあるさまざまな課題について学び合う。 【四日市大学 教授 松井真理子】 【四日市市身体障害者団体連合会 会長 山本 征雄】	① 11/4(金) 四大公害と環境を考える 四日市公害と環境未来館は、四大公害を展示・伝える4番目の施設として、昨年3月に開館した。最初に開館し、今年リニューアルされた水俣病資料館で、語り部活動をされている方をお迎えし、環境問題を考える。 【四日市大学准教授 神長 唯】 【ゲスト講師：水俣病語り部 杉本 肇】	① 9/7(水) マイナス金利政策の衝撃 異次元緩和でも、中国経済の失速、原油安、米国の金利政策等グローバル経済の変化に対応できず、日銀はついにマイナス金利という禁じ手に踏み切った。かつてない金利政策は我々の生活にどのような影響を与えるのか、また「バナム文書」で露見した富裕層や大企業の租税回避をどのように見るべきなのか、3年が経過したアベノミクスの現状点検を含めグローバル金融の専門家から解説し、検討を加えたい。 【岡三証券㈱ グローバル金融調査部長 杉山 賢也】	② 9/17(土) 常に社会に何を還元するかを考える ～ITは文化を守り育てる～ 講師は「ぐるなび」を立ち上げて東証一部上場企業にまで育て、企業家・技術者・営業マン・経営者・IT業界の先駆者等の幅広い顔を持つ。50歳以下の経営者が多いIT業界において、70歳を超えて今なお現役社長である不思議な魅力が存分に発揮される講座。 【株式会社ぐるなび 代表取締役社長 久保 征一郎】	② 9/10(土) メンデルスゾーンの音楽 ～あの！結婚行進曲で有名な メンデルスゾーンに影武者が？～ 【セントラル愛知交響楽団 音楽主管 山本 雅士】 アシスタント：ピアニスト 池田寿美子】	② 11/11(金) 身体障害について当事者と学ぶ② 身体障害を抱える当事者とそのサポートをする人との対話を行い、普段は知る機会が少ないさまざまな身体障害についての理解を深める。また話し合いを通じて、社会の中にあるさまざまな課題に気づき、障害者差別解消法が掲げる「不当な差別的取り扱い」や「合理的配慮」について、具体的に考える機会とする。 【聴覚障害などさまざまな身体障害がある人 障害がある人をサポートする人】	② 11/11(金) 震災が奪う生活環境 ～東日本大震災と熊本地震から学ぶ～ 災害が起こるたび、私たちは多くのことを学ぶ。しかし、熊本地震では、避難生活で体調を崩し多くの方が亡くなった。ここでは、四日市大学による30回以上の災害支援の経験を共有し、そこから学ぶことを考える。 【四日市大学教授 鬼頭 浩文】 【ゲスト講師：東日本大震災被災地より招聘】	② 10/5(水) モノづくり中部の地方創生戦略 中部圏は古くからモノづくり産業が集積し、日本経済を支えてきた。今日では国産初のジェット旅客機MRJや燃料電池自動車MIRAIの開発・製造など、先進技術を満載した製品が中部から生み出されている。一方、世界のモノづくりサイトは激しい移りを見ており、家電製品分野では新興国が急進している。今後は中部圏はモノづくりの主要舞台として発展し続けることが可能かを問い、そのための地域づくりについて一考する。 【三菱UFJリサーチ&コンサルティング㈱ 政策研究事業本部 名古屋本部 副本部長 主席研究員 加藤 義人】
	③ 10/22(土) 元気で長生きPPKのコツ ～あなたの笑顔 なにより薬～ 自分の顔は自分のもの、でも自分でじかに見ることができない。つまり人に見ていただくもの。 最新脳科学で発見されたミラーニューロン(鏡の神経細胞)がヒトの脳の中にある。あくびがうつるのはそのため。あなたが笑顔していると相手も笑顔になる！あなたの笑顔、なにより薬！ 【日本笑い学会副会長、医師 昇 幹夫】	③ 9/25(日) 山田耕筰の音楽 ～我が国の洋楽の基礎を確立した 天才音楽家～ 【声楽家、三重オペラ協会顧問 稲葉 祐三】 アシスタント：歌手 早川 由里】	③ 10/25(火) 知的障害について当事者と学ぶ 知的障害を抱える当事者とそのサポートをする人との対話を行い、普段は知る機会が少ない知的障害についての理解を深める。また話し合いを通じて、社会の中にあるさまざまな課題に気づき、障害者差別解消法が掲げる「不当な差別的取り扱い」や「合理的配慮」について、具体的に考える機会とする。 【知的障害がある人 障害がある人をサポートする人】	③ 11/18(金) 放射性セシウムと農地除染 ～東日本大震災と原発事故～ 東日本大震災における原子力発電所の事故により、福島県では生活の場を奪われ、農地が汚染された。震災直後から土壌調査に入り、農業の再生のための戦略を提案してきた溝口教授を講師に招き、福島県環境について考える。 【四日市大学講師 廣住 豊一】 【ゲスト講師：東京大学教授 溝口 勝】	③ 11/2(水) グローバル経済と社会保障政策 グローバル経済等を背景に、このままでは国の財政も社会保障も破たんするとして“社会保障と税の一体改革”が決定され、消費税増税が開始された。他方、国民が安心して暮らせる社会保障の姿はなかなか見えてこない。貧困対策をはじめ医療、介護、年金、雇用、子育て等国の基本となる社会保障は一体どこへ進もうとしているのか。厚労省で政策立案の経験を持つ専門家から日本の社会保障の現状と将来を示し、あるべき姿を考えたい。 【三重大学 人文学部准教授 石塚 哲朗】					
	④ 11/3(木・祝) 和の薬膳料理で心も体も健康に！ ～薬に頼りすぎない暮らし方～ 講師は、不治の病を食の改善により克服した家族の経験から、薬膳等の研究、東洋医学、農業、脳科学等「心と体の真の健康」に関する各種資格を取得。高齢化の膨大な薬医療に対し、食が健康維持への原点であることについて、実体験に基づいた講座。 【薬膳料理研究家、サニーナチュラルクッキング代表 岩瀬 早苗】	④ 10/30(日) チャイコフスキーの音楽 ～作品と人物をめぐる チャイコフスキーの謎と秘密～ 【作曲家、指揮者 倉知 竜也】 【アシスタント：ピアニスト 前川 晶】	④ 11/25(火) 精神障害について当事者と学ぶ 精神障害を抱える当事者とそのサポートをする人との対話を行い、普段は知る機会が少ないさまざまな精神疾患についての理解を深める。また話し合いを通じて、社会の中にあるさまざまな課題に気づき、障害者差別解消法が掲げる「不当な差別的取り扱い」や「合理的配慮」について、具体的に考える機会とする。 【精神障害がある人 障害がある人をサポートする人】	④ 11/25(金) 伊勢湾の漂流漂着ゴミ ～漂着ゴミの現状と産官学民の取り組み～ 人間社会が生み出したゴミが海に出て漂流漂着し、深刻な漁業被害、環境破壊を引き起こしている。伊勢湾のゴミ問題の現状と産官学民の取り組みを、多面的にお話しする。 【四日市大学教授 千葉 賢】	④ 12/2(水) “伊勢志摩サミット”からはじまる 観光立県への道 伊勢志摩サミットの開催による直接的な経済効果は大きいですが、本当に重要なのはこの経験を今後どのように活かしていくかである。自然、歴史・文化・伝統、食材など、伊勢志摩地方や三重県、中部圏が持つ様々な地域資源と魅力をどのように発信していくことができるか。この機会を地域再生の起爆剤にするためにはどうすればよいのか。そのための方策を考えてみたい。 【㈱三重銀鏡研 調査部 副部長 主席研究員 別府 孝文】					
	⑤ 11/19(土) 考える楽しさ ～身分を越えて数学を楽しんだ江戸時代人～ 現在の社会を根拠から支えているもの一つに数学がある。数学は考えることの楽しさに満ちている。テストで苦しめられるのではなく、数学を楽しむためにはどうしたらよいか、多くの人を楽しんだ江戸時代の数学の歴史を振り返りながら、数学の面白さ、考える楽しさについて論じる講座。 【数学者、京都大学名誉教授、四日市大学関孝和数学研究所長 上野 健爾】	⑤ 11/26(土) ショパンの音楽 ～ピアノの詩人・ ピアノの音色を求めて！～ 【ピアニスト、名古屋音楽大学学長 佐藤 恵子】	⑤ 11/8(火) みなんで一緒に障害者スポーツ いろいろな障害者スポーツを、異なる障害を持つ人相互、障害がある人・ない人相互で楽しむ。障害の種類や有無を超えて交流できる、共生社会を実感できる時間とする。 【さまざまな障害がある人 障害がある人をサポートする人】	⑤ 12/2(金) 生活における情報環境 ～生活騒音に脳はどう反応する？～ 可聴域上限をこえる高周波成分を豊富に含む熱帯雨林の響きは、脳の活性化をもたらし、α波の増強、免疫活性の上昇、ストレス性ホルモンの減少などの効果を持つことが明らかになった。ここでは、騒音と脳の不思議な関係について考える。 【四日市大学准教授 前川 督雄】	⑤ 12/7(水) ロボット技術で変える地域産業 団塊世代が後期高齢期を迎える2025年問題として、医療・介護分野の労働力不足が深刻化する中、高度なメカトロニクス技術を応用し、人間支援ロボットを開発することで労働力不足を補い課題解決につなげる取り組みが、地元三重大学で進められている。この分野の最先端技術の開発に取り組みと共に、地元企業との産学連携にも積極的な矢野教授から開発の現状と今後の展望を解説し、理解を深めたい。 【三重大学 工学研究科教授 矢野 賢一】					
	⑥ 11/26(土) 世界のシニアの生き方を学ぼう ～ミッション・夢を持ってば出来るぞ～ 世界一の高齢社会に突入する日本において、その課題は満載である。世界のシニアの粋な生き方、暮らし方を数多の実体験から紹介。これからの私達の生き方の羅針盤としての示唆に富んだ講座。 【フレンドシップ・フォース インターナショナル理事 大西 弘】	⑥ 12/10(土) ベートーヴェンの音楽(2) ～ピアノソナタ集にみる ベートーヴェンの人生～ 【ピアニスト、三重大学教授 兼重 直文】 【アシスタント：ピアニスト 前川 晶】	⑥ 12/9(火) 四日市市シティブロモーション戦略スタート ～来て、観て、感じて～ 観光の推進、人口の増加、地域活性化などを目的とした「四日市市観光・シティブロモーション条例」を通じ、産業の発展と環境の改善を両立した四日市市のまちづくりについて考える。 【四日市大学准教授 木村 真知子】 【ゲスト講師：四日市市観光・シティブロモーション課職員】	⑥ 12/9(金) 四日市市シティブロモーション戦略スタート ～来て、観て、感じて～ 観光の推進、人口の増加、地域活性化などを目的とした「四日市市観光・シティブロモーション条例」を通じ、産業の発展と環境の改善を両立した四日市市のまちづくりについて考える。 【四日市大学准教授 木村 真知子】 【ゲスト講師：四日市市観光・シティブロモーション課職員】	⑥ 12/9(水) 四日市市シティブロモーション戦略スタート ～来て、観て、感じて～ 観光の推進、人口の増加、地域活性化などを目的とした「四日市市観光・シティブロモーション条例」を通じ、産業の発展と環境の改善を両立した四日市市のまちづくりについて考える。 【四日市大学准教授 木村 真知子】 【ゲスト講師：四日市市観光・シティブロモーション課職員】					